

# 大口町 犯罪

## 発生状況

昨年にと比較すると **減少**

平成30年に  
町内で発生した  
犯罪件数は

**193件**

平成30年中の町内における犯罪認知件数は193件で、前年と比べ78件減少しました。とりわけ多く被害が発生していた侵入盗が22件（前年比26件減）と大きく減少しています。人がいないときを狙った空き巣だけでなく、人がいる時に侵入し金品を盗む忍び込みの被害が未だ発生しています。未然に被害を防止するため、短時間の外出でも必ず鍵をし、補助錠やセンサーライト等の防犯グッズを活用しましょう。

また、平成30年は、自動車盗や車上狙い、自動販売機狙いが増加傾向にあります。自動車盗は、スマートキーから発する微弱な電波を特殊な機械を用いて増幅させ盗むリレーアタックという手口です。金属製の缶

にスマートキーを保管することで電波がもれず、車を守ることができません。このことから、2月14日に大口北児童クラブで江南警察署がイベントを開催しました。詳しくは、34ページをご覧ください。

### 特殊詐欺の 被害防止対策

平成29年は、大口町内で特殊詐欺の前兆のような不審な電話やハガキが届いたという問い合わせが多くみられました。平成30年は、警察官や役所の職員を騙って「還付金がある」などという不審な電話や、見知らぬ男が「息子さんから部品を頼まれた。息さんが家族からその代金をもらってくれといわれた」といった金銭を騙し取る被害が大口町だけでなく近隣市町でも増加しています。不審な訪問者や請求は無視し、家族に確認するようにはしましょう。また、身の危険を感じたら、すぐに警察に連絡をしてください。

また、お金に関する不審な電話がかかってきた場合は、次の項目に気を付けてください。  
▽言葉巧みな犯人と会話をしないで済むように、在宅時でも留守番電話に

設定しておきましょう（犯人は声の録音を嫌がり、電話をきります）。  
▽「電話番号が変わった」などと連絡があったら、必ず変更前の番号にかけて確認をしましょう。

▽お金の要求には「すぐに振り込まない」「1人で振り込まない」「呼び出しに応じない」「知らない人へ手渡さない」「郵送等しない」を徹底しましょう。

▽落ち着いて話の要点をメモし、電話をきった後は家族や警察などに相談しましょう。

▽電話の近くに連絡表（相談する家族や警察署電話番号）を貼っておきましょう。

▽保険料や医療費等の還付金はATMで返還されることは絶対ありません。



### 大口町防犯対策補助金

大口町では住宅を対象とした侵入盗や自動車盗が多く発生しています。犯罪被害に遭わないためには、日頃から高い防犯意識を持ち、身近な対

策を具体的に実践していく事が大切です。町では、防犯対策を施工する方に対し、費用の一部を補助する防犯対策補助金の制度がありますので、ぜひご利用ください。交付申請期間は工事（購入）後、1年間です。なお、平成22年度以降に交付を受けた世帯主は、再度の申請はできませんので、ご注意ください。

#### 補助対象



- ▽玄関の主錠、補助錠
- ▽サッシのガラス、施錠
- ▽戸板・窓等の鍵
- ▽センサーライト
- ▽防犯用砂利（現地確認要）
- ▽その他防犯対策に特に効果がある対策（テレビ付インターホン、面格子、ガラスフィルム等）

#### 補助金の額

経費の3分の2の額（100円未満切捨）※限度額1万円  
申請に必要なもの

- ▽大口町防犯対策補助金交付申請書、請求書（町民安全課窓口にて受領、またはホームページから印刷ください）
- ▽製品等の規格がわかる書類（パンフレット・説明書等）

▽購入品の詳細が分かる領収証（発行責任者の氏名が記入された原本）またはレシート

- ▽施工後の写真
- ▽所有者同意書（賃貸住宅のみ）

# 大口町 交通事故 発生状況

昨年と比べると **減少**

平成30年に町内で発生した交通事故件数は **1,328件**

平成30年中に大口町内で発生した交通事故件数は、人身・物損事故を合わせると1328件で、昨年からは26件減少しました。人身事故件数は、大きく減少していますが、物損事故が平成29年に続き増加傾向にあります。

また、愛知県内の平成30年の交通事故死者数は、189人と前年と比べると11人減少していますが、平成15年から連続して全国ワースト1位となっています。

交通事故は、被害者だけでなく被害者の家族、加害者の人生も狂わせてしまいます。信号や一時停止、制限速度を守り、安全運転を心掛けましょう。

平成30年 交通事故発生状況

	人身事故				物損事故
	件数	人数			
		死者	重傷者	軽傷者	
平成30年	164	1	3	160	1,164
平成29年	215	2	5	208	1,139
増減	-51	-1	-2	-48	+25

## 自転車保険（賠償責任保険） に加入しましょう

自転車が加害者となる事故が増加傾向にあります！  
加害者になった場合は、損害賠償責任が生じ、高額な賠償を請求されることもあります。

**高額な賠償が命じられた事例**  
賠償額9521万円（神戸地方裁判所、平成25年7月4日判決）  
小学生男児が夜、自転車で走行中に歩行中の女性と衝突。女性は意識が戻らず、小学生の保護者に賠償が命じられた。

## TSマークをご存知ですか

TSマークとは、自転車安全整備士が点検整備した普通自転車に貼付されるものです。このマークには傷害保険と賠償責任保険が付いています。もしものときに備えて、自転車の点検・整備を受けましょう。TSマーク以外に、自動車保険や火災保険の特約等に自転車事故による損害賠償責任が含まれていることがあります。現在加入している保険の補償範囲を確認しましょう。  
※TSマークの有効期間は、点検・整備の日から1年間です。

## 大口町交通安全推進協議会

大口町内における交通事故をなくし安全安心を確保するため、街頭監視活動や啓発をおこなっており、各行政区長はじめ各種団体、町内の多くの事業所に加盟いただいています。ご賛同いただ

ける事業所がありましたら、町民安全課（☎95-1966）までお問い合わせください。



## 自転車安全利用五則

1 自転車は、車道が原則、歩道は例外



2 車道は左側を通行

3 歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行



4 安全ルールを守る

○ 飲酒運転・二人乗り・並進の禁止



○ 夜間はライトを点灯



○ 交差点での信号遵守と一時停止・安全確認



5 子どもはヘルメットを着用



愛知県警察